

特 報

シティーハンター
CITY HUNTER

×

TRADE MARK
TANAKA WORKS

COLLABORATION MODEL

再び!!!

今度は

モデルガンだ!

COLT PYTHON

冴羽 獠

MODEL

モデルガン

R-model ヘビーウェイト 4 インチ 発火式モデルガンベース

作中で使用した前方にグループと
根本にローレットがあるタイプの
サイレンサーに変更。

※写真はサンプルです。
実際の商品とは異なります。



冴羽獠モデル専用制作された
「フルメタルジャケットタイプ」
.357 マグナムカートリッジ
空撃ち用のスプリングが付属する。



2020年に発売され好評を博した『シティーハンター』の主人公・冴羽獠(さえばりょう)が使用するモデルを再現した「コルトパイソン 冴羽獠モデル ガスガン」……。
シリンダー内部にガスと6mm BB弾を入れる「ベガスシステム」(※1)を採用し、リアルな動作と実射が可能なガスガンに、作中で使用される「サイレンサー」(※2)が装着可能という虚実を交えたユニークなエアソフトガンだった。

ただお客様から「BB弾は発射できなくても、劇中のように.357マグナム弾を装填して遊びたい」というお声も頂戴していた。それを受けて『シティーハンター』とトイガンメーカーである「タナカワークス」のコラボレーション企画の第二弾が始動!

ついに2022年冬、発火式のモデルガン(※3)として発売決定!

主人公、冴羽獠が使用する「コルトパイソン」をタナカワークスでも人気の「コルトパイソン 4inch R-model ヘビーウェイト(※4) モデルガン」をベースにモデルアップ!

今回は原作ファンであるタナカワークスのスタッフが再集結し、細部にわたってこだわり製作を開始。

前作のガスガンでも付属した「サイレンサー」も勿論付属。作品初期に多用されていた「サイレンサー」を装着できるようにカスタムされたパイソンを再現した。

実銃用のサイレンサーの構造をヒントにタナカワークスが開発した「バッフルタイプサイレンサー」は前作のガスガンにも付属したもののだが、これは設計段階からモデルガンにも使用できるようにと開発された。

実銃ではリボルバー(回転式拳銃)にサイレンサーをというセットアップは、特殊な構造を持つリボルバーを除きあまり意味はなく、実際には消音効果は得られないが、原作のイメージを崩さぬようにこのモデルガンでは抑音性を発揮するようにデザインされている。

……そして前作の焼き直しで終わらないのがタナカワークス。

『シティーハンター』の作中で使用されるサイレンサーはシーンにより数種類あると確認できた。

同じモデルを制作してもつまらないという理由から、サイレンサー前方に放熱性能を上げるためのグループ(溝)があり、根本に滑り止めのローレットがあるタイプのモデルを「サイレンサー タイプII」として再現し付属させる。勿論、このモデルガンに付属するサイレンサーも前作のガスガンに入れ替えても使用可能である。

付属するカートリッジ(弾丸)にも変更がある。タナカワークスの標準の.357マグナムカートリッジはフラットノーズタイプのリード(鉛)弾を再現したものだったが、『シティーハンター』で冴羽獠が多用する「フルメタルジャケット」弾(作中では「メタル・ジャケット弾」として登場)のタイプを専用品として再現した。

発火モデルガンは火薬を使用した発火を目的としているが、このモデルはコレクター性が高いため、発火するにはそれなりの覚悟がいる。

また発火すると、清掃やメンテナンスが必要になってくる。気軽に射撃できるエアソフトガンと違うものだ。

しかし、火薬を入れない空撃ちは使用している内部のスプリングのテンションが実銃に近い構造のため、銃本体にダメージが蓄積しやすく、破損の原因に繋がりやすい。

そこで空撃ち時の衝撃を吸収出来るようカートリッジにタナカワークス初の「空撃ち専用スプリング」を付属させた。

ただのモデルガンに変更しただけで終わらないモデルに仕上がったシティーハンター公式コラボレーションモデル「コルトパイソン 冴羽獠モデル モデルガン」。

是非手に取り、このこだわりを確かめて欲しい。

(※1)「ベガスシステム」とは……シリンダー(弾倉部)にガスガンとしての発射機構をすべて盛り込み、それ以外の作動機構を限りなく実銃に近いフィーリングを再現したタナカワークス独自のガスガンメカニズムです

(※2)「サイレンサー」とは……消音器。銃器につけて発射音、発射炎を抑制するための物。現代では「サプレッサー」と呼ばれ“減音器”と訳されることが多いが、時代背景を踏まええて「サイレンサー」としている

(※3)「モデルガン」とは……以前発売した「コルトパイソン冴羽獠モデルガスガン」は「BB弾」を発射する「エアソフトガン」です。今回の発火式モデルガンは、見た目やメカニズムをできるだけ本物に似せた“模写”になります。実際に弾を発射することはできませんが、観賞用として楽しむ他にリアルな銃の挙動を楽しむことや、キャップ火薬を使って発砲音、飛び散る火花を楽しむことができます

(※4)「ヘビーウェイト」とは……ヘビーウェイト樹脂という金属を樹脂に練り込み高比重にしたもの。拳銃タイプのトイガンは金属で製作するには制限が多く、リアルな構造と重さとの両立のためこの樹脂が使用される

© 北条司 / コアミックス 1985, 版權許諾証 AH-212

2022 年冬発売予定

現在鋭意製作中!

続報をお待ちください

予価 ￥35,800- (税別)

予価 ￥39,380- (税込) JAN : 4 537212 010245